

議会自治区制度等行財政改革推進特別委員会の意見等（要旨）

【議題(1) 行財政改革実施計画平成 29 年度実績及び平成 30 年度計画（案）について】

1 評価方法や指標について

No.	意見等	回答
1	「全体の進捗状況」が示されていない項目については、財政的な指標のみでなく、別の指標も設定できると思うので、K P I の手法なども含めて検討してほしい。	財政状況の改善に向けた行財政改革実施計画のため、財政効果額の指標が多くなっている。金額で表せない部分の物差しをどうするかも含め、今後、検討したい。
2	自ら設定した目標（計画）に対して、自らでA～Cの評価をするのか。	内部評価ではあるが、庁内会議に諮った後、議会特別委員会や行財政改革推進委員会で意見をいただくという流れで進捗管理している。
3	行革が進まないのは、自分で評価を行うためではないか。評価の方法の再検討が必要ではないか。	今年度は新たな取組として、外部評価による「事務事業評価」を実施する。今後、新たな項目を計画に追加していくこととしている。

2 取組項目について

1-(1)-32 広島開拓特別プロジェクトチーム運営事業費の見直し [P29]

No.	意見等	回答
4	財政効果は出ていると思うが、客数が減になる等のマイナスの影響が出ないか。（特に平成 30 年度以降）	財政効果を出しつつ、客数が減らないように環境を整えて取り組む。

1-(1)-34 浜田市教育文化振興事業団のあり方見直し [P31]

No.	意見等	回答
5	財政効果が出ないような計画だが、どのような組織を目指しているか。	事業団職員の意識改革を進める。また、全国的な類似団体等の良い例を取り入れ、運営の効率化を目指している。

1-(2)-7 投開票事務従事経費の縮減 [P41]

No.	意見等	回答
6	民間の方を起用して経費削減となっているが、詳細な説明を求める。	国政選挙は国費を財源に、大学生のアルバイト等の民間人を起用した。市の選挙は単独経費のため、職員は振替休日対応で時間外経費を抑制した。

2-(1)-6 第1期公共施設再配置実施計画の推進 [P52]

No.	意見等	回答
7	公共施設再配置実施計画は、民間譲渡や廃止等によって総面積を削減するイメージで認識しているが、この項目の評価については、どのように考えればよいか。	この項目は、維持管理費の削減額を財政効果額としており、計画累計 72,287 千円に対して実績累計は 56,429 千円で、その進捗状況が 78%となっている。 建物面積やランニングコストの状況については、今年度も「公共施設再配置実施計画」の進捗管理を示すこととしている。

2-(1)-16 公立幼稚園の統合 [P65]

No.	意見等	回答
8	この計画は、取組内容が変更になるのか。単純に統合までの期間が延びたのか。	建設場所候補地の決定を見送った。また、園児数の減少も勘案し、今後の検討を行うため時期をずらした。

2-(2)-2 市有財産の利活用 [P80]

No.	意見等	回答
9	財政効果額がかなり上方修正となった要因は何か。	「市有財産売却計画」に基づき、計画額を修正したため。

【議題(2) 事務事業評価の実施について】

No.	意見等	回 答
10	各課が対象事業を出すとしているが、自己評価が確実にできるのか。自分の課を評価するのではなく、他課から別の視点で対象事業を洗い出すことが必要ではないか。	各課から見直しを提案したものを庁内で協議して内部評価する。 これから策定する定員適正化計画では、かなりの職員数を減らすことになるため、仕事量も減らさないといけない。そういった意味からも、仕事の見直しをする必要がある。
11	評価シートに、利用者や消費者等、受益者の声を基に評価が必要だと思いがいかがか。	今回は、できるだけ市民に影響が及ばないような事務事業を見直すこととしている。評価にあたっては外部委員に行ってもらおう。
12	外部委員とはどういった方々か。	行財政改革推進委員会の委員 18名のうち 6名で構成し、県立大学の先生 2名、日本政策金融公庫浜田支店長、公募委員 3名としている。
13	対象事業の「元気な浜田事業（36事業）」は、市長が推進している重要な事業という位置づけだと思うが、どう思う考えか。	市長 1 期目の中で、主要事業として取り組んできたが、市長も一度しっかり評価していただくことが必要という認識である。